

まちの話題 topics



創造と連帯の輪を広げて

第44回知名町老人クラブ連合会定期総会が、4月21日にあしひの郷・ちなで行われ、『健康寿命』『地域づくり』をテーマに、300名程の会員が集まり盛大に会が開かれました。午前の部では、表彰状の贈呈や事業計画並びに収支予算の承認等が行われた後に、先田光演先生により『沖永良部島のお



どり』と題し、沖永良部島にある「おどり」のルーツなどについての講演が行われました。午後の部では、19団体、総勢146名による趣向を凝らした演芸発表が行われ、よく練習を積んで臨んだ演者の方々に対し、見ていた方々全員で手拍子をするなどして、会場全体で盛り上がっていました。



転入教職員宣誓式

転入教職員宣誓式が、4月10日に中央公民館で行われました。出席した教職員（異動職員22名、新規採用職員3名、期限付き職員5名）らが、それぞれ自己紹介とともにこれから抱負などを述べ、その後に代表として知名小学校の青山信男校長から富田教育委員長へ宣誓書が手渡されました。



地方版総合戦略推進本部を設置

総合戦略推進本部が、4月17日に設置されました。総合戦略とは、人口減少と地域経済縮小を抑制していくために、国が制定した『まち・ひと・しごと創生法』に基づき、平成31年までの5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた地方版総合戦略です。



フラワーコンテスト2015

『フラワーコンテスト in おきのえらぶ島』（おきのえらぶ島観光協会主催）が、4月26日に開催されました。今年は個人の部に7名（うち知名町7名）、団体の部（うち知名町4団体）に6団体のエントリーあり、午前中から午後にかけて観光協会の審査員が審査を行いました。



きれいな砂浜を取り戻しました

沖泊海浜公園清掃ボランティア作業が、4月29日に行われました。ボランティア作業には、田皆字の関係者をはじめ300名を超える町民の皆さんのが参加があり、6トントラック1台分の漂流物が回収され、海岸は元のきれいな砂浜を取り戻していました。